

正誤表

コピーしてすぐ使える

5分 理科教科書プリント 5年

下記のページに誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。 喜楽研

誤

正

P12 右 2 問題

図の記号

ア・イ・イ → ア・イ・ウ

※ P12の誤りを修正したワークシートを
添付のとおり準備しました。こちらをご利用ください。

P68 左 問題

図(B)の乾電池の数

2こ → 1こ

P68 右 1 解答

① (○) 1.2Aより大きい → (○) 1.2Aで(A)と同じ

※ P68の誤りを修正したワークシート及び回答例シートを
添付のとおり準備しました。こちらをご利用ください。

コピーしてすぐ使える

5分 理科教科書プリント 5年

下記のページに誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。 喜楽研

誤

正

P69 左 1 解答

③ ㊦ (S極) ㊩ (N極) → ㊦ (N極) ㊩ (S極)

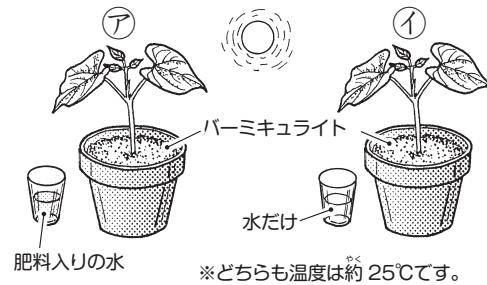
④ ㊦ (N極) ㊩ (S極) → ㊦ (S極) ㊩ (N極)

植物の成長の条件③

名
前

月 日

- バーミキュライトを入れたはちで育ててきたインゲンマメを使って、じょうぶに成長していくためには何が必要なのかを調べています。㊦と㊧のような2つのはちを用意し、育ち方にちがいがあるかどうかを観察しました。



- ① ㊦と㊧を比べて、同じにしている条件と変えている条件を、下の□から選んで（ ）に書きましょう。

• 同じにしている条件…（ ） • 変えている条件…（ ）

肥料 日光

- ② ㊦と㊧のインゲンマメの成長のようすを比べると、じょうぶに成長するためには、何が必要かどうかがわかりますか。下の□の中から選んで書きましょう。

• じょうぶに成長するためには（ ）が必要かどうか

肥料 日光

- ③ 実験を始めて2週間後、㊦と㊧の成長のようすを比べて観察して記録しました。次の文は、㊦と㊧のどちらのことを書いた文でしょうか。（ ）に記号で書きましょう。

（ ） 葉の数が多かった。 （ ） 葉の数が少なかった。

（ ） 葉の大きさは小さく、色も少しうすかった。

（ ） 葉の大きさは大きく、色もこかった。

（ ） くきは太めで、じょうぶだった。

（ ） くきは細めで、ひょろひょろしていた。

- ④ ③の記録から、㊦と㊧のどちらがじょうぶに成長したといえますか。記号で答えましょう。（ ）

植物の成長の条件④

名
前

月 日

- ① 左のシートの実験を見て答えましょう。

- ① ㊦と㊧の成長のようすにちがいが出たのは、育て方のどんなところがちがったからですか。（ ）にあてはまる言葉を書きましょう。

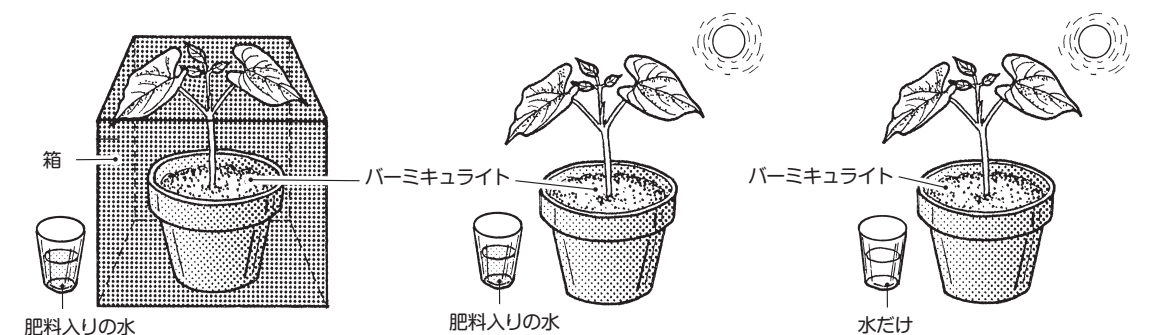
• （ ）があるかないかがちがったから。

- ② この実験から、インゲンマメがじょうぶに成長するには何が必要なのかわかりましたか。

• この実験から、じょうぶに成長するには（ ）が必要なのかわかった。

- ② 同じくらいの大きさに成長した3つのインゲンマメを、㊦～㊨のようにして育てました。（温度は約 25℃）

㊦ 水と肥料をあたえる ㊧ 日光と水と肥料をあたえる ㊨ 日光と水をあたえる



- ① ㊦～㊨のうち、いちばんじょうぶに成長するインゲンマメはどれですか。（ ）

- ② ①のようになるのはどうしてでしょうか。ほかのインゲンマメの育て方と比べて、その理由を書きましょう。

（ ）

電磁石の強さ⑤

名

前

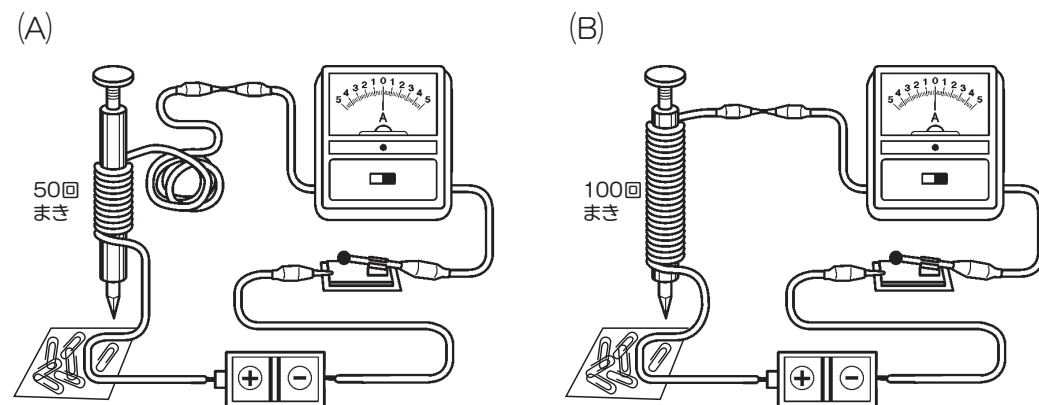
月

日

【はじめに】

みかさんは、電磁石の鉄を引きつける力（磁力）を強くするには、「コイルのまき数を多くすればよいだろう」と考えました。そして、50 回まきのコイルと 100 回まきのコイルでは、電磁石の強さがちがうかどうかを、つくクリップの数で確かめることにしました。

- 次のように、コイルのまき数が 50 回の電磁石(A)と、まき数が 100 回の電磁石(B)とで、電磁石の強さを調べました。



- ① (A)と(B)では、コイルのまき数を変えています。一方、かん電池の数を同じにしているのは、何を同じにするためですか。

()

- ② (A)と(B)のコイルは、どちらも 2 m のエナメル線を使いました。(A)の 50 回まきのコイルでは 1 m 余りましたが、図のようにエナメル線は切らずに残しています。切ってはいけないわけを書きましょう。

()

電磁石の強さ⑥

名

前

月

日

- ① 左のシートの実験や図を見て答えましょう。

- ① (A)と(B)の検流計で電流の大きさをはかり比べました。(A)の電流の大きさは「1.2A」でした。(B)の電流の大きさは、次のうちどうなっていますか。1つ選んで○をつけましょう。

() 1.2Aより大きい。 () 1.2Aで(A)と同じ。 () 1.2Aより小さい。

- ② (A)と(B)の電磁石についてクリップの数を数えると、(A)についてクリップの数は 5 つでした。では、(B)についてクリップの数は、次のうちどれでしょうか。1つ選んで○をつけましょう。

() 5つより多い。 () 5つで、(A)と同じ。 () 5つより少ない。

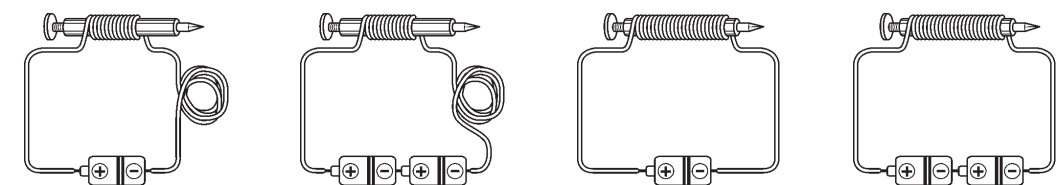
- ③ この(A)と(B)の実験の結果を比べるとどんなことがわかりますか。この実験からわかることに○、わからないことに×をつけましょう。

※「電磁石の強さ」とは、鉄を引きつける力（磁力）の強さのことです。

- () 電磁石の強さは、コイルのまき数が多い方が強い。
 () 電磁石の強さは、コイルのまき数を多くしても変わらない。
 () 電磁石の強さは、コイルのまき数が少ない方が強い。
 () コイルのまき数を変えると、電磁石の強さも変わる。
 () コイルのまき数を変えても、電磁石の強さは変わらない。

- ② コイルのまき数や、つないだかん電池の数がちがう 4 つの電磁石㉖～㉙があります。エナメル線の長さはどれも 4 m です。㉖～㉙のうち、電磁石の力がいちばん強いものと、いちばん弱いものはどれですか。その記号を書きましょう。

㉖ 100回まき ㉗ 100回まき ㉘ 200回まき ㉙ 200回まき



- ・磁力がいちばん強いのは… () ・磁力がいちばん弱いのは… ()

電磁石の強さ⑤

名

前

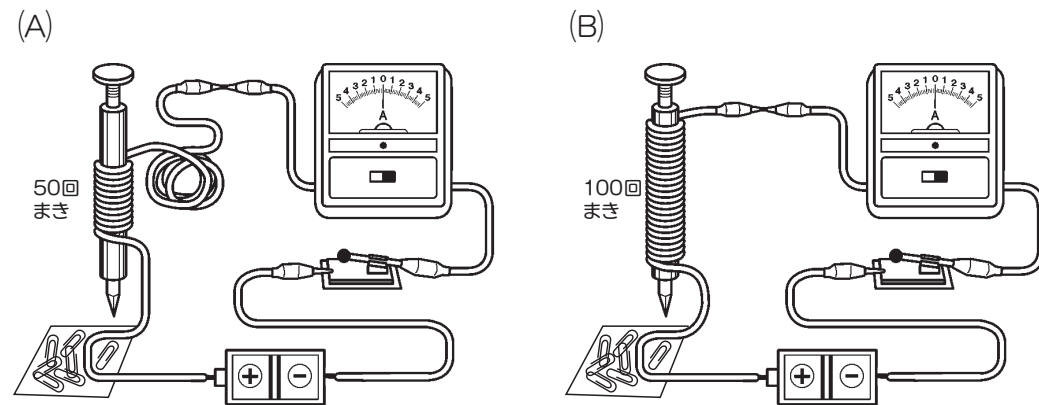
月

日

【はじめに】

みかさんは、電磁石の鉄を引きつける力（磁力）を強くするには、「コイルのまき数を多くすればよいだろう」と考えました。そして、50 回まきのコイルと 100 回まきのコイルでは、電磁石の強さがちがうかどうかを、つくクリップの数で確かめることにしました。

- 次のように、コイルのまき数が 50 回の電磁石(A)と、まき数が 100 回の電磁石(B)とで、電磁石の強さを調べました。



- ① (A)と(B)では、コイルのまき数を変えています。一方、かん電池の数を同じにしているのは、何を同じにするためですか。

(電流の大きさ)

- ② (A)と(B)のコイルは、どちらも 2 m のエナメル線を使いました。(A)の 50 回まきのコイルでは 1 m 余りましたが、図のようにエナメル線は切らずに残しています。切ってはいけないわけを書きましょう。

(例) (エナメル線の長さが短くなり、
電流の大きさが変わってしまうから。)

電磁石の強さ⑥

名

前

月

日

- ① 左のシートの実験や図を見て答えましょう。

- ① (A)と(B)の検流計で電流の大きさをはかり比べました。(A)の電流の大きさは「1.2A」でした。(B)の電流の大きさは、次のうちどうなっていますか。1つ選んで○をつけましょう。

() 1.2Aより大きい。 (○) 1.2Aで(A)と同じ。 () 1.2Aより小さい。

- ② (A)と(B)の電磁石についてクリップの数を数えると、(A)についてクリップの数は 5 つでした。では、(B)についてクリップの数は、次のうちどれでしょうか。1つ選んで○をつけましょう。

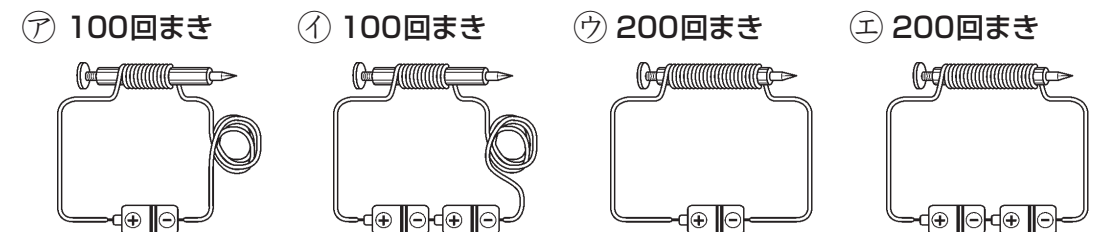
(○) 5つより多い。 () 5つで、(A)と同じ。 () 5つより少ない。

- ③ この(A)と(B)の実験の結果を比べるとどんなことがわかりますか。この実験からわかることに○、わからないことに×をつけましょう。

※「電磁石の強さ」とは、鉄を引きつける力（磁力）の強さのことです。

- (○) 電磁石の強さは、コイルのまき数が多い方が強い。
(×) 電磁石の強さは、コイルのまき数を多くしても変わらない。
(×) 電磁石の強さは、コイルのまき数が少ない方が強い。
(○) コイルのまき数を変えると、電磁石の強さも変わる。
(×) コイルのまき数を変えても、電磁石の強さは変わらない。

- ② コイルのまき数や、つないだかん電池の数がちがう 4 つの電磁石㉖～㉙があります。エナメル線の長さはどれも 4 m です。㉖～㉙のうち、電磁石の力がいちばん強いものと、いちばん弱いものはどれですか。その記号を書きましょう。



- ・磁力がいちばん強いのは… (㉙) ・磁力がいちばん弱いのは… (㉖)